



口八丁 手八丁にも  
泣きどころ

川柳ひだか 中村 君枝

真剣なまなざし

# 議会だより



小さな冊子にあふれるニュース

第94号

平成 15 年 7 月 31 日

下水道事業に追加予算  
補正予算 2p

浄水場、下水処理場、下水道管工事  
工事契約 4p

どうなる学校給食のゆくえ  
一般質問 6p

任意合併協議会 設置へ 12p



【発行】日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】議会広報特別委員会 TEL(0738)63-3810 Eメール gikai@town.hidaka.wakayama.jp

# 六月定例会

第 2 回定例会は 6 月 16 日から開催しました。

今定例会には町長から承認 8 件、報告 1 件、工事請負契約 5 件、同意 2 件、諮問 1 件、議案 10 件、また議員から意見書 2 件が提案され、慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決しました。

## 補正予算

### 一般会計

既定の予算額に 799 万 3000 円を追加し、総額 669 万 7000 円とする。

主な内容は、人事異動や職員共済組合負担率の改正による人件費の増額、また議会の合併問題検討特別委員会等関係費 184 万円。

総合行政ネットワーク・L G W A N 関係費 98 万 1000 円。消防団員退職報償金（3 名）63 万 5000 円。平成 14 年度災害道路復旧費 180 万円を追加計上等。

**問** 総合行政ネットワーク・L G W A N とは、またこれら関係費を今回補正した理由は。

**答** 総合行政ネットワークとは、地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークのことである。

これにより、より広範な情報交換や情報共有することができ、行政事務の効率化、迅速化が可能になる。

国の方から 15 年度を目途に接続するよう要請があり、10 月から試運転となると 3 カ月前に専用回線を申し込まなければ接続できないため、今回予

### 簡易水道

既定の予算額に 500 万円を追加し、総額 7 億 850 万 9000 円とする。

主な内容は農業集落排水事業、内原東処理区下水道管布設工事に伴う萩原・荊木地内水道管移設替工事費等。

**問** 道路災害復旧箇所はどこか。

**答** 建設課長 久志の誕生院下の道で、延長 12 m を復旧する。

**問** 通学合宿とは。

**答** 社会教育課長 この事業は今年度初めてのふれあい通学合宿事業として小学 5 ～ 6 年生、PTA、区の代表の方々とが中央公民館において 10 月 26 日から 29 日の 3 泊 4 日で共同生活を実施し、その中でふれあいコミュニケーションを深めていく事業である。

## 特別会計

### 下水道

既定の予算額に 9139 万 7000 円を追加し、総額 8 億 1869 万 4000 円とする。

主な内容は、農業集落排水事業、内原東処理区、萩原・荊木地内下水道管布設工事費。



増額された下水道工事



老人保健

既定の予算額に485万4000円を追加し、総額8億6292万7000円とする。  
主な内容は平成14年度老人医療費の精算還付金。

介護保険

既定の予算額に448万7000円を追加し、総額4億363万円とする。

主な内容は平成14年度介護給付費負担金の精算分を介護給付費準備基金積立金として追加計上。

同和対策

既定の予算額に784万9000円を追加し、総額2735万7000円とする。

主な内容は貸付金の繰上償還。

収入役に 楠 司 氏



任期満了にともなう収入役の選任について、楠 司 氏の再任に同意した。

楠氏は、「経済情勢の厳しい中、町政発展のため決意を新たに誠心誠意努力したい。」と就任あいさつをした。

専決処分による

条例改正

平成14年度特殊急傾斜地崩壊対策事業分担金条例

施工箇所の変更により、分担金の一部を改正するもの。

問 事業の箇所が全く変わっている。分担金の専決は適切か。  
町長 県営事業のため変更の対処が遅れた。今後このようなことのないよう取り組みたい。

国民健康保険税条例

高齢化の進展により、介護給付額が上昇。被保険者間の調整を行うため介護分の限度額を7万円から8万円に引き上げるもの。

問 8万円の最高限度額を課税される世帯は、

税務課長 現在のところ7世帯である。

日高町税条例

法人事業税への外形標準課税の導入  
特別土地保有税の課税停止  
固定資産税の負担の調整  
配偶者特別控除の廃止  
配当所得、株式譲渡所得にかかる課税方式の見直し  
たばこ税の値上げ

専決処分って？

町長が議会を招集する時間的余裕がなく、議決を経て執行したのではその時期を失する場合等に、議会の議決すべき事件を、町長がその意志を決定することができ、次の議会に報告し、その承認を求めるもの。



完成した崩壊対策工事



# 谷口、小池地区 農業集落排水事業 処理場 完成予定はH16年12月

工事請負  
契約5件

## 簡易水道事業

萩原浄水場増設工事

11億3400万円(落札率95・02%)

工事業者 水道機工株式会社

## 下水道事業

谷口・小池下水処理場建設工事

4億1895万円(落札率94・93%)

工事業者 月島機械株式会社

谷口・小池地区管路工事

6520万円(落札率97・92%)

工事業者 (株)稲垣工務店

内原東地区(第1工区)管路工事

6544万円(落札率97・96%)

工事業者 高見組

内原東地区(第2工区)管路工事

9660万円(落札率97・78%)

工事業者 (株) 崎山工業

## 主な質疑

### 浄水場増設工事

**問** 指定業者13社の選定条件は。

**上下水道課長** 水道・機械・電気部門の総合評点

の高い20社を選定し、20社の中で抽選により13社に絞り決定した。

**問** 下請け対策は。

**上下水道課長** 下請けについては書類を提出させ十分指導して行く。

**問** 高い入札率だと思う。

谷口・小池下水処理場建設予定地



設計額を公表している中で、全国的に優秀な専門メーカーが入札された結果が95・02%という落札率になっている。これは今回の設計額が厳しいということがある。

**上下水道課長** 以前よりある程度厳しくなっているが、各社がそれぞれ工事見積もりをして入札した結果と考えている。

### 管路工事

**問** それぞれの落札率が切つて揃えたように高い。

最小の経費で最大の効果を求めるのが行政の目的だと思う。今後入札の窓口を広げる考え方はあるか。

**町長** 入札結果によるもので、正当であると確信しているが、今後そういうことも一応考慮に入れて検討したい。

### 人権擁護委員

人権思想の啓発、相談を業務とする人権擁護委員に、前田 智教氏（小浦）、曾我 修治氏（志賀）を、法務大臣に推薦したいと議会に意見を求められた。  
議会は「適任」とする答申をした。（任期3年）



前田 智教 氏



曾我 修治 氏

### 固定資産評価 審査委員会委員

任期満了にともない、崎 繁一氏（産湯）、西平 道廣氏（荊木）を再任したいと議会の同意を求められた。  
議会はこれに同意した。（任期3年）



崎 繁一 氏



西平 道廣 氏

### 請願

「治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を求め、意見書の提出を求める請願」

総務文庫常任委員会に付託され、審査の結果閉会中も継続して審査することとなった。

### 「三位一体の改革」の早期実現を求める意見書

- 提出者 山本 源昭
- 賛成者 市ノ瀬 進
- 玉置 正之
- 一松 輝夫
- 山本 善啓
- 岡本 長司

政府・国会においては、国から地方への税源移譲を基軸に、国庫補助負担金を廃止・縮減し、地方交付税については、地方公共団体が標準的な行政水準を確保できるための財源保障は国の責務であるとの観点から、地方交付税制度を堅持する立場に立ち、三位一体の改革を早期に実現するよう、また、その際、三位一体の改革は同時併行で一体のものとして、相互にバランスを図りながら進めていくよう、強く要望する。

採決した結果、全員一致で可決し内閣総理大臣等に提出した。

### 東南海・南海地震に備えた近畿自動車道紀勢線の整備促進を求める意見書

- 提出者 山本 善啓
- 賛成者 西岡佳奈子 金崎 昭仁
- 辻村 仁志 市ノ瀬 進
- 山本 源昭 楠 新一

近畿自動車道紀勢線は、地震災害時の緊急輸送路として不可欠な「命の道」であるとともに、本県の豊富な自然・歴史資源を活かした観光振興など地域経済を活性化する「自立の道」でもある。ついては、立ち遅れている近畿自動車道紀勢線の整備がさらに遅れることのないよう、国の責任において現状の整備スピードを緩めることなく早急な整備を図るよう強く要望する。

採決した結果、全員一致で可決し内閣総理大臣等に提出した。



高速道路を早く紀南へ



# 未来をきずく

## Q&A いっぱい質問

### 選挙公約の学校給食は

#### 町長 アンケートを重視して取り組む

天満 滋明 議員



え財源の捻出方法をどのように考えているか。

**町長** 補助金の対象になると思うし、一般財源からかなりいるのは分かっている。

また起債対象になるかどうか十分検討する。

**問** 実施に至るまでの手順について、どのように考えているか。

**教育長** アンケート調査を町長から依頼され、教育委員会として、アンケート内容について考慮を重ね作成した。

その後、保育所、小学校、中学校を合わせ合計600戸に配布し、アンケート用紙回収後、教育委員会においてその結果を検討し町長に報告する。

**問** 町長はどのように考

えているか。

**町長** 集約の結果報告に基づき、今後教育委員会と連携を密にしながら、例えば検討委員会のような組織を設置して調査研究をしていただき、その結果を踏まえて取り組んでいきたい。

**問** 町長はアンケート調査の結果を重要視しているようだが、最終決定する際、どの程度ウエートを置くのか。

**町長** 何%ということではなく、やはり重要視していかなければ

ならないという心構えで取り組んで行きたい。

**問** アンケート等の事務的な方法だけではなく、町長自身が学校単位で保護者と直接会って話し合い、判断材料にしてはどうか。

**町長** 私としては、町長へ立候補したときに各地域を回って若い方からの意見を聞き、給食の必要性を十分痛感している。そういうこともあり、教育委員会にアンケート調査を依頼しているところである。



実現するかな 学校給食



玉置 正之 議員

# 公用車をリース制にしては

## 町長 十分検討する

**問** 隣接市では、公用車の経費削減のため、新車はリース制に切り替え、車検や修理、維持に掛かる費用を節減、また隣接農協も資産管理の効率化の一環として、全公用車をリース制にして経費の節減に取り組んでいるが、当町もリース制にしては、**町長** リース制の方が高くつくので、考えていない。

**問** 他の事業所を参考にしたか。**町長** 他の事業所については調べていない。

**問** これについて、もつと研究する余地があると思うが。**町長** 十分検討勉強して対処したい。

**問** 今後、経費の安くつく軽自動車に換えて



安くつくのか、高くつくのかリース制

いつては。**町長** 買換え時期がくれば、普通車から経費の安い軽自動車の購入も検討しながら、取り替えていきたい。

**問** 町内の70歳以上や障害者の方々の入湯料を半額にすべきではないか。

### 温泉館での無料サービス券の検討を

農閑期の6月、11月に年2回程程度の無料サービス券を1戸に1枚渡し、また町外の方々にも割引券を発行して、「みちしおの湯」の良さを1人でも多くの人に知っていたでき、ご利用願うては。

ただきたい。

**問** 朝湯・朝市の結果と、入館者の多い時間帯は。**町長** 朝市来場者数は3日間590人、朝湯入館者数は240人、朝市の売上金は43万7000円であった。

**問** 入湯客が減少している現在、入湯客増の対策を考えているか。**町長** あらゆる角度で1人でも多く入湯していただくよう努力する。

**問** 昨年度の入館者数との比較は。**温泉館長** 昨年5月の3連休の入館者数は3291人、今年は2614人、3日間で700人の減少である。

**問** 露天風呂のガラスを透明にできないか。**町長** 十分検討する。

**問** 入湯できない人の表示は。**町長** 検討させている。

**問** 昨年4月、5月の入館者数と今年度は。**温泉館長** 昨年度は1万6000人、今年度は1万3000人で昨年度より3000人減少している。



気をつけよう！ 不審者に

# 学校の安全対策・取り組みは

金崎 昭仁 議員

教育長 今後とも安全確保に努める



**問** 全国的に

子どもに関する事件・事故が起こっている中で、今後も学校開放を継続していくつもりか。

**教育長** 今後

も受け付けとチェック体制を敷き、より強化を図り推進していく。学校のオープン事業として、週間内の子劇場を開催する。

**問** 不審者への

対応として、教育委員会に独自のマニュアルはあるのか。

か。

**教育長** 平成13年にマニユアルのモデルを作成した。

各校で作成した危機対応マニユアルに添って、現職教育で共通理解と意志統一を図り、児童生徒安全確保の指導に当たっている。

**問** 定期的な訓練は実施しているのか。

**教育長** 昨年度は志賀小学校において、2シーンを想定して約120人の出席の中で実施した。今年度は内原小学校・比井小学校に会場を移し、訓練をする計画である。

**問** 保育所は避難訓練を

実施しているのか。  
**住民課長** 月1回訓練を実施している。

## 備品遊具の安全・点検管理は

**問** 学校施設及び公共施設の備品及び遊具類等の安全管理・定期検査はどのようにしているか。

**教育長** 現在のところ、時計が故障しているので、早速点検修理を行う。今後も安全点検チェック表を使い、校長会において更なる指導を進めると共に、教育委員会からの点検活動も強化していく。

## 歳入を増やす対策は

**問** 美浜・日高・由良の3町合併を決意されたいきさつを聞きたい。

**町長** 財政面において、現在の状態を維持することとは困難であると考えられることから、住民サービスの低下を招かないよう対策を取らなければならない。そこで、日高町の将来を考えて3町合併を決意した。

**問** 歳入を増やす対策の

一つとして、企業誘致などは考えているか。  
**町長** 県に対しても色々話をしている。

今後もそのつもりでいる。念願であった特別養護老人ホームの誘致に目途がつき、若年者を中心に数十名程度の地元雇用が見込める。

ある意味においては企業誘致に匹敵し、ひいては町財政の増収につながるものと考ええる。

**問** 町民に対して合併の進行状況を知らすべきではないか。

**町長** 広報などを出して町民に知らせていくことになる。





楠 新一 議員

## 県道御坊由良線(キララときめきロード) の早期整備を

町長 危険な箇所より全力を挙げて取り組む

**問** 当路線は海岸部9集落の唯一の生活道路であり、また当町にとって重要な観光道路であるが、改良は立ち遅れている。地域の発展は、まず道路である。当路線の早期整備にもっと積極的に取り組まれないか。

**町長** 財政の厳しい状況の中で、早期整備は難しいが、とりあえず危険な箇所より県へ要望し、全力を挙げて取り組む。

**問** 阿尾地内の落石災害、災害発生から復旧まで1年もかかる。地域住民には、生活上、通行に大きな支障となっている。

1日も早い復旧を県に強く要求されたい。  
**町長** 災害調査に長時間を要した。

工事着手後は1日も早い完成を県へ要請する。

**問** 当路線の特に方杭から柏間において、草木が路上までうつそうと生え繁り、海が見える透き間さえない。

また通行にも非常に危険な現状である。



枝をさけて対向車線

道路の維持管理はどのようになっているのか。  
**町長** 関係区長さんの了解を得て、早急に伐採をしてもらえよう県へ申請する。

**問** この風光明媚な道路沿線に、ちよつと休憩できる駐車帯を所々に設置してはどうか。  
**町長** 十分検討する。

## ふるさと創生基金 1億円の有効利用

**問** 平成元年にふるさと創生基金が創設され、この運用益を人材育成に運用されてきているところであるが、

当時からは社会経済情勢も大きく変わる今、まさに地方の時代である。  
**町長** 現時点では人材育成に運用したい。その後のことについては十分勉強していきたい。

各市町村でも、町づくり

に知恵を絞り、懸命に取り組んでいる中、  
**町長** 誠に貴重なご意見であり、今後十分検討を重ねていきたい。

当町では、この5年間も基金運用されていない。  
これでは、行政として町づくりに取り組み意欲、熱意に欠けていないのではない

行政として町づくりに取り組み意欲、熱意に欠けていないのではない

# 合併しない選択もあるのでは

西岡 佳奈子 議員

## 町長 合併に向けて取り組む

**問** 任意合併協議会にどういう考え方で臨まれるか。

**町長** 合併するしないにかかわらず、将来、行財政改革なしには立ち行かなくなると考えている。

日高町の良さを、いかに新しい町に生かしていくか等、真剣に協議していく。

**問** 全国では合併しない選択をした町も数多くある。県内でも任意協議会から法定へ移る際に枠組みが変わった所や、橋本市周辺のように法定協議会解散という所もある。

**町長** 協議をする中で合併しない選択もあるのではないかと。合併に前向きに取り組みたい。

**問** 合併がすべてということか。

**町長** ご理解をいただきながら取り組みたいです。

**問** 何を一番大事にして協議に臨まれるか。

**町長** 福祉関係に重点をおく。乳幼児医療費小学校入学前までの無料制度、保育料の第2子以降の軽減措置など、他町は行っていないので並大抵ではないと思うが、サービス低下のないよう臨みたい。

**問** 「日高の地に原発はいらぬ」というのが町民の総意だと思いが。

**町長** 合併協議会に臨むにあたって、日高町としても、個人としても原発反対を貫く。

## 不妊治療の相談体制を

**問** 町内にも不妊に悩んでいる人や、不妊治療をしながら高額な治療費に悩んでいる人がいる。

助成制度の実施や相談体制の整備などの取り組みを。

**町長** 国のほうで助成の動きがある。また、保健所に相談窓口設置等、体制の整備が検討されており、町としても県へ要望していききたい。



## フッ素で虫歯予防を

**問** 幼児期から学童期にかけての虫歯予防の取り組みは。

**町長** 保育所、小、中学校において年に1度歯科

検診を実施している。また、1才6ヶ月児、3才児の歯科検診や、2才児虫歯予防教室など予防に努めている。

**問** 予防にお金をかけることで医療費も減らせる。

フッ素の塗布や、フッ素溶液による洗口は虫歯予防に有効だといわれている。フッ素を活用した予防を研究してはどうか。

**町長** 十分勉強をしていくが、歯みがきの習慣付けが基本だと思っているので、今後とも啓発していきたい。

その他、ホームページの充実についても質問しました。



きれいにみがけたかな



中村 性一 議員

# 魅力ある「みちしおの湯」に

## 温泉館長 検討する



「みちしおの湯」の朝湯・朝市

**問** 5月の連休に取り組まれた温泉館での商品販売と今後の対応を問う。

**町長** 3日間での総売上げ額43万7000円。来場者数は590人。

反省会では、入湯者の多い午後には販売できないかなど数多くの意見が出されたが、現状の敷地内

での販売は安全確保が非常に困難なため、今後駐車場用地の確保を含め検討していく。

**問** 温泉館前通路でも販売できるとの声もあるが。

**温泉館長** 通路での販売は車イスが通りにくいし、雨天の場合テントも必要

となり難しい。

**問** 露天風呂に入りながら夕日を眺められる工夫など、「みちしおの湯」な

らではの魅力ある温泉館にすると共に、入湯者の声を聴く意見書箱を設置してはどうか。

**温泉館長** 検討する。

### 将来の町財政の検討を

**問** 地方交付税は、合併する町もしない町も公平に交付されるか。

**町長** 合併するしないに関わらず、平等に扱われる。

は良くなるか。

**町長** 行財政の足腰の強い明るい町づくりに取り組まなければならない。

は、平成13年度までの3力年の平均が48・3%と年間予算の約半分を占めている。

これに対し、日高郡内6町の平均は33・6%という低い指標である。

町長も町民の利益にならない合併はすべきでないと考えているのではないか。

**町長** 現時点より住民サービスが低下するような合併はしない。

**問** 将来の財政状況を検討すべきではないか。

**町長** 十分研究する。

**問** 全国的に合併した場合としない場合の財政シミュレーションを作成して、合併すべきかどうか検討されている。

当町も同じような検討をすべきではないか。

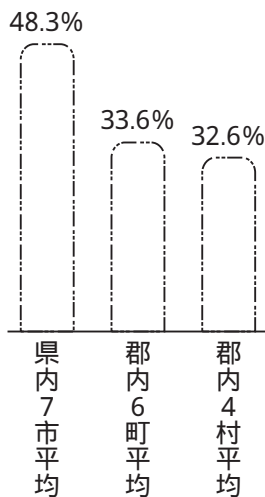
**町長** 法定協議会において、合併を推進する上で必要であれば検討する。

**問** 合併する目的は何か。

**町長** より良い町を創るためである。

**問** 合併すれば財政状況

### 義務的経費の決算に占める割合



その他の質問  
 県道柏御坊線、下志賀小池間の速度制限を早く  
 非常勤消防団員の消火中の安全教育を



# 美浜・日高・由良 任意合併協議会 設置へ

## 合併問題検討 特別委員会

4月15日  
町長より「住民サービスの低下を招かないため、合併したい。」という説明を受けた。

5月14日

美浜町は、御坊市との合併か、日高、由良町との合併か、あるいは合併しないかという3つのパターンによる検討業務報告書を作成した。

日高町議会もこの報告書をゆずり受け、調査研究した。

6月6日

日高振興局より講師を招き、市町村合併について、詳しい説明を聞いた。

任意合併協議会

7月中旬に任意合併協議会が設置されることに決まった。

日高町議会からは、松本秀司(議長)、中村性一(副議長)、一松輝夫(合併問題検討特別委員長)の各氏が委員として参加する。

また、各町から町長、助役、学識経験者5名、および県から1名、合計31名で協議会が構成される。

## 日高町へ特別養護老人ホーム

### 総務文厚常任委員会

委員会は、町長に出席を求め、日高町と博愛会との話し合いの説明を受けた後、特別養護老人ホームゆら博愛園及び御坊広域清掃センター、御坊クリーンセンターの視察研修を行った。



ゆら博愛園にて

ゆら博愛園では小林理事長から、日高町への進出計画等について説明を受けた。

当町への設置計画については、特別養護老人ホーム30床、ショートステイ10床、新型ケアハウス30床の計70床の予定である。

デイサービスセンターも設置、部屋は全室ミニキッチン付きの個室、また海水風呂を作ってリハビリに力を入れ、診療所も開設したいという希望である。

職員数は、55人程度になるとのことである。

## 復旧が待たれる阿尾の地山崩壊現場

### 産業建設常任委員会



阿尾の地山崩壊現場にて

委員会は、県道御坊由良線阿尾地区の地山崩壊現場を視察した。

阿尾の地山崩壊現場は、上津木インターについては、来年6月に完成の予定である。

壊、町道鹿ヶ瀬線、上津木インターについて担当課より現状の説明を受け、現地視察を行った。

阿尾の地山崩壊については、昨年10月末から地滑りが始まり、通行制限をしながら、雨量と地滑りの関連を測定し、今日に至っている。

現在、7月からの復旧工事着工に向け、取り組んでいる。

町道鹿ヶ瀬線は、町単独事業で平成5年度に着手。延長1620mの計画で17年度完成を目指している。

## 下水道対策 特別委員会

4月22日

これまでの経過と今後の取り組みについて説明を受け、谷口、小池処理場、内原東処理場建設予定地を視察した。

6月25日

特定地域生活廃水処理事業の進展にもなう、合併浄化槽既設者の使用料について審議した。

## 編集後記

「元気をだそう!!」  
阪神タイガースのように「考えよう!!」

市町村合併・学校給食よかったと言える町づくりには私達は一生懸命取り組んでいます。

さらに充実した「議会だより」をつくり上げていくためにも、皆様方からの色々なご意見をお待ちしています。

ご愛読ありがとうございます。

金崎 昭仁

